

KIS 国際物流ニュース！ (2018年11月号)

国際物流業務に役立つ 最新情報をお届け！

国際事情、行政、システム、導入事例、多彩な情報からピックアップ



世界ぜいたく品市場 中国消費者の寄与度 40% (2024年予測)

9月26日に発表された「中国ぜいたく品市場消費者データ行動報告」によると、表題のような予想があり、さらにそれが世界市場の成長の75%をけん引すると予測しています。今は若い人々（18-30歳）がぜいたく品消費の中心層だそうです。日本での爆買のイメージを連想しますが、爆買も含め買い物している人は賑やかで楽しそう、一緒にいる人も笑顔で楽しんでいるように見え、購入量の多さ、バイイングパワーの凄さに圧倒されます。

翻ってセリングパワーは？というこれもすごい！成長率が最も高い新興サービスの輸出入総額は1兆元の大台を突破、対前年20.9%の増加だそうです。そのサービス輸出のうち対前年成長率ランキングトップは、「通信コンピュータ・情報サービス」の成長率61.6%。今後、日本へ中国のITサービスが輸出され押し寄せてくると、日本のITサービスも新たな競合と切磋琢磨することになり、ユーザーの皆様にはよい状況になるかも知れません。

拡大する日本酒輸出 沖縄泡盛、欧米市場開拓

第2回“日本の食品”輸出EXPOが幕張メッセで開催されました。600社以上の出展と15,000人を超える来場者、海外からも1,500名以上の食品バイヤーが参加したとのこと。2017年の第1回は会場が大混雑、こんな食品も輸出しているのかと出展ブースを回って驚きました。先日、沖縄の泡盛が欧米市場開拓に向け輸出を開始するという記事がありました。

泡盛といえば沖縄や先島諸島といった島で、島唄を歌いながら飲む酒というイメージですが、欧米市場ではアルコール度数の高いハードリカーとしてバーで楽しむそうです。カクテルのベースとして売り込んでいくそうです。

泡盛や日本酒は海外での製造が難しく、日本で作った酒瓶を輸送することも破損や温度管理等簡単ではないそうです。また現地での販売店の扱い方も酒造メーカーさんは気になるようで、丁寧に扱ってくれる販売先を見出すこと、これが最も大事とのこと。

【大阪 開催】 RPA ご紹介と操作体験会（初級）

わかりやすいご紹介と、簡単な操作体験で初心者の方にもご理解を頂けるよう体験会を開催します！

RPA(Robotic Process Automation) って何だろう？ロボットの作成にはプログラム作成の知識が必要？こういった疑問にお答えします。

対象者：業務でPCをご利用される方、情報システムご担当者様

開催日時：2018年11月27日（火）

①10:00～11:30

②13:00～14:30【満席】

③15:00～16:30【満席】

④18:00～19:30 ※ひとコマ選択いただきます

参加申込：

<https://www.kisnet.co.jp/event/905/>